

2025年度 日本工学院八王子専門学校											
デザイン科 プロダクトデザイン専攻											
デザイン実習 4A											
対象	3年次	開講期	前期	区分	必	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	江崎泰央			実務 経験	有	職種	プロダクトデザイナー				
授業概要											
プロダクトデザインの応用的な内容について実習で学びます。											
到達目標											
コンペに参加するスキルや知識だけでなく、実践的なスキルや知識を身につける。コンペ参加体験を通じて、実際にコンペに参加する流れや、課題の理解からプレゼンテーションまでを経験し、また、講師や他の学生からのフィードバックを受けることで、自分のスキルや知識を客観的に評価することを学ぶ。											
授業方法											
学内外で実際に使用されることを前提とした課題制作を行う。クラス＝デザイン制作室という認識をもって発案、リサーチ、制作相談、検証、発表、評価を行い、制作室としてのデザインクオリティの向上を心がける。円滑なコミュニケーションに基づきデザイナーとして集中した制作ができるようになることを目指す。											
成績評価方法											
課題完成度50% 提出課題完成度を総合的に評価する。リサーチ20% 制作準備と過程を評価する。相談検証20% 制作過程で適切なディレクション受答ができたか評価する。プレゼン10% 制作物の発表方法、内容について評価する。											
履修上の注意											
クラス＝デザイン制作室という認識をもってより良いデザイン制作に必要な学生間・教員と学生のコミュニケーションと制作プロセスを重視する。制作にあたってはデザイナーとして各自で授業の事前準備と事後のフォローを前提とした受講マナーで授業に参加することを求める（詳しくは、最初の授業で説明）。授業時数の4分の3以上出席しない者は課題提出とプレゼンテーションの実施ならびに評価を受けることができない。											
教科書教材											
参考作品・参考資料等は、授業中に配布、掲示する。											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス、課題スケジュール										
第2回	企画立案、リサーチ①										
第3回	企画立案、リサーチ②										

2025年度 日本工学院八王子専門学校	
デザイン科 プロダクトデザイン専攻	
デザイン実習 4A	
第4回	アイデア展開、デザインラフ作成①
第5回	アイデア展開、デザインラフ作成②
第6回	アイデア展開、デザインラフ作成③
第7回	企画発表
第8回	制作準備
第9回	デザイン制作①
第10回	デザイン制作②
第11回	デザイン制作③
第12回	デザイン制作④
第13回	デザイン制作⑤
第14回	デザイン制作⑥
第15回	プレゼンテーション